

分野：⑧ 3R

(環境問題)

環境アドバイザー

神山 裕則

対象 川口市立在家小学校 4年(59人)

所要時間



4時間

場所 在家小学校 → 4年教室

実施時期

令和3年5月25日

概要

SDGsについて
環境、特にゴミ問題・マイクロプラスチック問題中心に
川口市のゴミの現状

プログラムの
ねらい

SDGsについては、他の授業でも、あまり扱われていないので、ここで扱い世界に目を向けさせる。

プログラムの内容

1 SDGsについて(10分)

- ・ラオスの学校に来られない子の話
- ・ラオスの60才以上の女性の識字率(学校にいけないとは?)
- ・持続可能な社会とは?

2、3R中心に(30分)

- ・リデュース
- ・リユース Rピンの紹介 使い捨てカップをやめる
- ・リサイクル ペットボトルからできる物
- ・川口市のゴミの現状 86億円

3、まとめ・感想

- ・学んだら、行動。できることを行動に移そう。



受講者の反応

- ・SDGsについては、このところTV番組やCMでも見かけるので、言葉としては、聞いたことのある児童が多かった。
- ・学校に行けない子の話も、「考えたことが無かった。」という声が聞かれた。
- ・リサイクルの話は、ペットボトルから繊維ができることに驚いていた。
- ・自分のできること、ゴミの分別をする決意を話した子がいた。ゴミ処理費に驚く。

分野：⑧ 3 R

(環境問題)

環境アドバイザー

牧野 真知子

対象 川口市立在家小学校 4年(59人)

所要時間  4時間

場所 在家小学校 → 4年教室

実施時期 令和3年5月25日

概要

SDGsについて
環境、特にゴミ問題・マイクロプラスチック問題中心に
川口市のゴミの現状

プログラムの
ねらい

SDGsについては、他の授業でも、あまり扱われていないので、ここで扱い世界に目を向けさせる。

プログラムの内容

1 SDGsについて(10分)

- ・持続可能な社会とは？

2 3R中心に(30分)

- ・川口市のゴミの現状 86億円
- ・川口市の13分別の話し
- ・実際に班ごとに11分別の体験をする。
- ・ゴミを各4種類、11種類を各班に持ってきてもらっている。

3 まとめ・感想(5分)

- ・学んだら、行動。各家庭でのゴミ出しを1週間してもらおう。



受講者の反応

- ・SDGsについては、このところTV番組やCMでも見かけるので、言葉としては、聞いたことのある児童が多かった。
- ・11分別の体験(ペットボトル出し方は、以外と知らなかった。)
- ・ビンの出し方も、ふたを金属に入れることを初めて知った子がいた。
- ・自分のできることに、ゴミの分別をする決意を話した子がいた。ゴミ処理費に驚く。